

事業名	次世代自動車・スマートエネルギー特区
担当部署	環境局 環境共生部 環境未来都市推進課

行財政改革推進本部における論点(審議のポイント)

次世代自動車・スマートエネルギー特区の現状について

スマートホームコミュニティの取り組みについて

今後の展開について

主な意見

【市民委員】

・夢がありわくわくする。国家プロジェクトとでもあり、活力あるさいたま市にするため、産・学・民が協働できるようマネジメントしていくのが市役所の役割だと思う。CO2削減など、環境、生物保全などにも充分配慮してほしい。

・マンションでのスマートホーム・コミュニティの取組は検討してほしい。

・太陽光パネルやEV用急速充電器などのメンテナンス費用や台風などの災害による修繕を含め、費用対効果があるのか。

・説明に説得力がありわかりやすかった。産学行政が一体となり成功することを期待する。

・国政との絡みで進行管理が難しいと思うが、頑張って推進してほしい。また、大いにPRしてほしい。

・地球温暖化などに対する対策としては、とても良いと思いますが、そのように環境を整えていくにあたって費用がかかるということで、その費用が少しでも抑えられれば導入する人も増えると思う。

【市民モニター】

・本事業を推進することによる、市民にとっての直接的なメリットは何になるのか。また、経済波及効果は試算しているのか。これからの取り組みであると思うが、費用対効果の検証は必要であると思う。

・初期投資が大きいので、民間に任せの方がよいのではないかと。また、投資コストの考え方が難しい。補助金が多くなければ実現できないのではないかと。

・家を新築する際に、太陽光発電を検討したが、初期投資費用が高く、現在の東電の買電価格に置きかえても費用の回収が不可能と分かった。そのような問題が解決すれば、私も設置をあきらめた訳ではないので期待もしたい。

・子どもたちに夢を感じさせるような取り組みは、市としてやってもいいと思う。さいたま市の新しい目玉になるのではないかと。

・環境未来都市、スマートホームコミュニティに期待を寄せ見守っていきたいと思う。地産地消、CO2削減、しかしながら、やさしい暮らし。素晴らしいと思う。